



かぞく読書

保護者のみなさま、ご協力ありがとうございました

読んだ本『じゃない！』（1年）

〈わたしの感想〉

そとがわがきゅうりに見えて、なかみがバナナでこんなのほんとうにあるのかなとおもいました。さいしょアイスクリームかとおもったら、手にえをかいていました。びっくりしました。

〈おうちの人の感想〉

一回目、いっしょに読んだあと、二回目に、どのように絵をかいているのかじっくり見てみました。本物そっくりにかかれてある絵を見て、どういうふうにしたらかけるのか、話し合ってみました。楽しいかぞく読書になりました。



読んだ本『でんきでうごく のりものずかん』（1年）

〈わたしの感想〉

でんきでうごくくるまがいっぱいあってびっくりしました。のってみたいくるまがいっぱいあってのりたくなりました。

〈おうちの人の感想〉

家族で「これいいねー」と言いながら読めました。久しぶりにだっこしながらの絵本読みでした。この時間を大切にしたいです。



読んだ本『そらめくんとながいながいまめ』（2年）

〈わたしの感想〉

そらめくんはベッドがそりにもなるし、すべり台にもなるからすごかったです。わたしのいえにもほしいです。

〈おうちの人の感想〉

そらめくんのベッドは寝るのにとっても心地がいいし、ボードやそりなどみんなが楽しくあそべる道具にもなるし、みんなが楽しめるすてきなベッドだなと思いました。私もそらめくんのベッドでぐっすりねむってみたいです。



読んだ本『ようかいばあちゃんちのおおまがどき』（2年）

〈わたしの感想〉

ぼくもおおまがどきのふしぎなことがおこってほしいです。パパに読んでもらったようかいばあちゃんのこえがとてもおもしろかったです。

〈おうちの人の感想〉

子どもに読み聞かせをするという方法で取り組みました。本の内容的には、とても不思議な現象がようかいばあちゃんを通じて起こるものでした。気象や天気の詳細が多く、読む際に抑揚をつけたり声色を変えたりして読んでみたら、子どもに好評でした。親子で本の世界に飛びこんだような気持ちになりました。



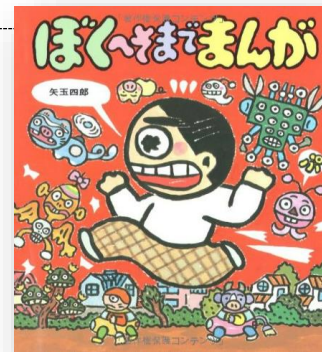
読んだ本『ぼくへそまでまんが』（3年）

〈わたしの感想〉

ちゃいろのガラスの人がクリスタルの人を食べていたからびっくりしました。マンガでかいたことがほんとうになっていてびっくりしました。

〈おうちの人の感想〉

マンガで描いたことが本当になったのはびっくりしました。読んでいる時、隣で夢中で話を聞いているのでおもしろいんだなと思いました。宿題のことを話すお母さんの気持ちが一番よく共感できました。我が家だとマンガになったら「ゲームしなさい！」になってしまうんだらうなと思いました。



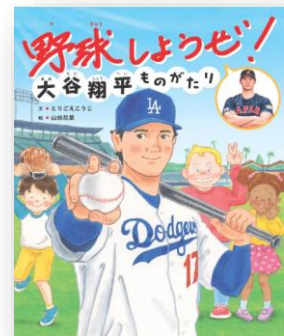
読んだ本『野球しようぜ 大谷翔平ものがたり』（3年）

〈わたしの感想〉

大谷さんが8さいから野球をはじめたのがすごいと思いました。この本を見て、ぼくも野球をしてみたいと思いました。

〈おうちの人の感想〉

野球ノートに毎日の練習のことや目標を書いて、考えながら練習していたことで野球が上手になったのかと思います。いつまでも挑戦し続ける姿勢、周りの人とのコミュニケーションなど、大谷さんの素晴らしさに感動しました。



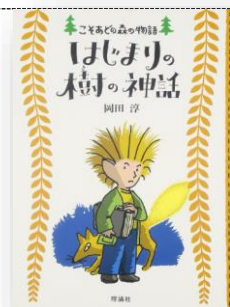
読んだ本『はじまりの樹の神話』（4年）

〈わたしの感想〉

ギーコさんが作ったけんを見本にして、ギーコさんが作っていておもしろいと思いました。リュウもお兄ちゃんだと分かってよかったです。

〈おうちの人の感想〉

長いお話だと思ったけれど、真剣に読み続けていて、おもしろいのかなあと感心して見ていました。感想もきちんと教えてくれて、読み終えた充実感が伝わりました。



読んだ本『ルルとララのティラミス』（4年）

〈わたしの感想〉

ティラミスでいろんな工夫をしていて、食べてみたいと思いました。やらないと分からないことを、こわいと思っていて、その時本当にティラミスを食べたら自信がつきそうだなと思いました。



〈おうちの人の感想〉

おかしの作り方がのっていて、「これ作りたい」と話しながら読みました。おかしを作っていく物語なのかなと思って読んでいたら、苦手なことやできないことができるようになったら、うれしい気持ちになったり楽しいことが待っていたりするという内容もあり、とても楽しく読むことができました。

読んだ本『火を使わないで作るごはん』（5年）

〈わたしの感想〉

わたしだけで料理をしてみて、いつもの母の気持ちが分かりました。残されるといやな気持ちになるということです。でも、姉も父も母もおいしいと言って全部食べてくれてうれしかったです。今度からも残さずに食べて食品ロスを減らしたいです。料理はまたやりたいです！



〈おうちの人の感想〉

勤労感謝の日ということも考えて本を借り、「お母さんは何もしないで！」と作り始めました。サンドウィッチ、オムライスの本を見ながら自分で作ってくれました。「今度は〇〇を作りたい」と早速決めていました。とってもおいしかったです！！

読んだ本『妖怪の子預かります～化け猫と三味線』（5年）

〈わたしの感想〉

お母さん(猫)が三味線になっても、子ねこの「それでも会いたい！」という愛が伝わってきました。紅月が子ねこと自分の過去を重ねて子ねこをかったんですが、つめたく当たったりするけれど、本当はやさしい人はいるんだなと思いました。



〈おうちの人の感想〉

家に野良猫が来るので、それと重ねて読みました。三味線になったお母さん(猫)に会いたい猫の切ない気持ちと、受け入れてくれた妖怪の優しい気持ちがよかったです。

読んだ本『ラストで君は「まさか！」と言う 君との約束』（6年）

〈わたしの感想〉

約束は改めて守ることが大切で、守ってもらえると嬉しいということを感じました。

〈おうちの人の感想〉

高学年になり、字の多い本を選ぶようになり成長を感じます。もう少ししたら同じ本を読めるようになるのかな？楽しみにしています。私はずっと読んでみたかった本を読み始めました。



読んだ本『マンガ 日本の歴史2』（6年）

〈わたしの感想〉

自分が一っ子フェスティバルでやった時代の宮中の様子を、教科書よりもくわしく知れて良かったです。竹取物語もこの時代にできていたことも初めて知りました。

〈おうちの人の感想〉

学校の教科書で習う出来事プラスアルファのことも知れたようで、おもしろかったです。



時間を見つけて取り組んでくださりありがとうございました。
さまざまな取り組み方があり、かぞくで読書の時間を楽しめた
ようです。

これからもかぞくでの読書の時間を大切にしていただければ
と思います。

